

市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	食道多発ヨード不染 Grade 別のサーベイランス間隔設定の妥当性
当院の研究責任者	所 属：消化器肝臓病センター・消化器内科 責任者：北村陽子
他の研究機関および各施設の研究責任者	
本研究の目的	背景 食道扁平上皮癌の内視鏡治療後には、異時性食道内多発癌の他にも、二次原発悪性腫瘍が高頻度に発生する。しかし、異時性多発癌のリスク因子考慮し、二次原発悪性腫瘍を加味したサーベイランス検査を行う必要があるが、サーベイランス方法・間隔に関して明確なガイドラインはない。 目的 当院では、食道扁平上皮癌の ESD 後は、M-LVLGrade 別に内視鏡サーベイランス間隔を設定することとした。その根拠および妥当性を評価すること。
調査データの該当期間	2012 年 4 月から 2022 年 12 月
本研究の対象及び方法 (使用する試料等)	当院で診断・治療を行った食道表在癌の方の、内視鏡画像・病理組織画像や臨床データを後方視的に検討する。
試料・情報の 他の機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	匿名化し個人を同定できないように行う。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。

お問い合わせ先	TEL : 0742-24-1251 担当者 : 消化器肝臓病センター・消化器内科 北村陽子
備考	